
しまね農業担い手応援マガジン

2011・9・5（第43号）

- 目次
1. リレー随想
 2. ニュースの玉手箱
 - (1) 島根県肉用牛経営緊急対策資金の創設について
 - (2) スーパーS資金が新スーパーS資金になりました
 - (3) 秋の農作業安全運動月間（9月1日～10月31日）について
 3. 今月の告知板
 - (1) 全国優良経営体表彰の推薦経営体決定
 4. イベント報告
 - (1) 日本農業技術検定試験を「農の雇用事業」研修生が受験
 - (2) 農業法人指導者スキルアップ研修会を開催しました
 5. 農業経営お役立ちツール No.2
 6. 編集後記

1. リレー随想

お盆過ぎから、極早生品種八ナエチゼンの収穫・検査が始まった。1等米比率は100%近く収量も期待できると聞いている。今後の好天候による豊作に期待したい。

そのように強く思うのは、東日本大震災による米の需給バランスや放射性物質に端を発した農産物の安全性を心配する声を耳にするからである。一方、米の先物取引の試験上場により、コメの価格が乱高下するなど、食糧の安定供給への不安はつきない現状にある。

“やっぱりごはん”、“主食は、手を伸ばせばいつでも、いくらでも食べられる。”そんな生活空間を維持しなければ・・・と思っている。

（中央会：高木）

2. ニュースの玉手箱

(1) 島根県肉用牛経営緊急対策資金の創設について

県内で購入稲わらから国の暫定許容量を超える放射性セシウムが検出され、県産肉用牛の価格下落や買い控え等による経営への影響が懸念されています。島根県では当面の経営に必要な資金を融通する島根県肉用牛経営緊急対策資金を創設します。

融資対象者...肉用牛の価格下落や買い控えなどの風評被害により、平成23年7月22日以降の収入額が前年同期比で10%以上減少している農業者

資金の用途...運転資金（素畜費、飼料費、販売経費、雇用労賃等直接的経費など畜産経営の維持に必要な運転資金）

融資限度額...減収額又は減収見込み額（個人1000万円、法人3000万円限度）

融資利率...無利子（農林中央金庫、JA島根信連による1.0%の利子補給後）

取扱期間...平成23年8月22日から平成23年12月30日まで

詳細は

<http://www.pref.shimane.lg.jp/industry/norin/nougyo/sikin/nikuyougyuu.html>

をご覧ください。

(農業経営課：金融団体グループ)

なお、放射性物質の島根県における影響については、下記の県ホームページに掲載していますので、ご覧ください。

<http://www.pref.shimane.lg.jp/kochokoho/gyuuniku.html>

(2) スーパー S 資金が新スーパー S 資金になりました (H23.9.1 より)

融資対象者： 認定農業者

六次産業化法の総合化事業計画認定者 (追加)

資金の用途： 農業経営に必要な短期運転資金一般

融資限度額： 認定農業者...個人 500 万円、法人 2000 万円

六次産業化法認定者...個人 1000 万円、法人 4000 万円

(畜産経営又は施設園芸経営を含む経営の場合は とも 4 倍の額が限度)

融資利率： 1.5% (変動金利制。平成 23 年 8 月 18 日現在)

無担保無保証人で基金協会の債務保証を受けることが可能です。

(農業経営課：金融団体グループ)

(3) 秋の農作業安全運動月間 (9 月 1 日 ~ 10 月 31 日) について

秋の農繁期を迎え、農家の皆さんはお忙しい毎日と思います。作業が多いと「もうひとふんばり！」と、無理な作業を続けてしまうことはありませんか？このような状況から事故につながる可能性がありますので注意しましょう。

その日の天気や自分の体調を考えて、無理のない作業をしましょう。

余裕をもった作業計画をたてましょう。

1 日の作業時間が 8 時間を超えないようにしましょう。

疲労が蓄積しないよう、こまめに休憩を取るようにしましょう。

まだまだ暑い日があります。熱中症予防のために日中の暑い時間帯をはずして作業をしましょう。

「心にゆとり」を持って、「今日も元気に無事かえる」を合言葉に、毎日の農作業を行いましょう。下記の島根県農作業安全対策HPもご覧ください。

http://www.pref.shimane.lg.jp/nochikusan/sagyou_annzenn.html

(農畜産振興課：中島)

3 . 今月の告知板

(1) 全国優良経営体表彰の推薦経営体決定

平成 23 年度全国優良経営体表彰の集落営農部門に、江津市の『農事組合法人川平みどり』を推薦しています。

同経営体は若手メンバーが中心となり「限界集落」から「源快集落」をモットーに平成 19 年に法人化。農業以外にも、地芝居やチンドン屋を組織し高齢者会で上演する等の地域貢献や島根大学生との交流、震災被災者の方を研修生として受け入れる等、多岐にわたる活動により地域に無くてはならない存在となっています。目指せ農林水産大臣賞！審査結果は 10 月中旬に発表予定。

(農業会議：野津)

4. イベント報告

(1) 日本農業技術検定試験を「農の雇用事業」研修生が受験

日本農業技術検定試験が7月23日に農業大学校で開催され、「農の雇用事業」研修生(修了者含む)17名が(2級試験8名、3級試験9名)挑戦しました。

当事業の研修生は研修期間中の受験が必須となっています。中には3級合格者が2級を受験するなど資格取得への意欲が感じられました。

次回は12月17日(土)に実施されます。

(農業会議：山根)

(2) 農業法人指導者スキルアップ研修会を開催しました

島根県担い手育成総合支援協議会では、法人化推進の指導者育成のため、8月24日に農業法人指導者スキルアップ研修を開催し、講師に税理士の森剛一氏をお招きしました。『農業経営の法人化におけるポイント=改正農地法と戸別所得補償制度を踏まえて=』と題した講演では、「広域農業法人」と「地域資源管理法」の2階建て方式等の具体的な提案をいただきました。

当日行ったアンケートでも、非常にわかりやすく参考になったと好評でした。

(農業会議：野津)

5. 農業経営お役立ちツール No.2

今回紹介する「集落営農労務費集計表」は、集落営農での労働時間と支払い金額を集計するためのツール(エクセル)です。

組合員数の多い集落営農の会計担当者にとって、組合員毎に出役時間を集計し支払いを行うのは手間のかかる作業です。このシートは、毎日の出役者毎の作業内容と時間を入力することで出役者別の時間と金額を集計し、支払い明細書まで作成することができます。作業内容などの入力、事前に登録しておいたデータの中から選択するので難しい操作はありません。

作業内容の設定は二階層となっており作目別に作業内容毎の時間集計が可能なので、次年度の営農計画を考える際にも役立てることができます。このツールは集落営農だけでなく、雇成型経営にも応用できるので是非ご活用ください。

【問い合わせ先】農業技術センター技術普及部 永瀬(0853-22-6941)まで。

(農業技術センター：永瀬)

6. 編集後記

先日初めて「シャインマスカット」をごちそうになりました。

とてもおいしかったので、子供たちにも食べさせたいと買って帰ったら即完売。私の口には入りませんでした。

(農業経営課：W)

「しまね農業担い手応援マガジン」第43号 2011/9/5発行
配信先追加又は配信停止をご希望される方は、下記に連絡をお願いします。
また、感想等についても遠慮なくお寄せ下さい。もちろん投稿も大歓迎です。

編集スタッフ

遠藤（ＪＡ島根中央会営農地域対策部）

山根（島根県農業会議）

陶山・岩成（島根県農林水産部農業経営課担い手育成グループ）

送信担当

Eメール：ＪＡ島根中央会営農地域対策部 遠藤彰一

E-mail：noushin.jsc@ja-shimane.gr.jp

電話：(0852)31 - 3515 FAX：(0852)32 - 2065

島根県農林水産部農業経営課担い手育成グループ 岩成美雪

E-mail：iwanari-miyuki@pref.shimane.lg.jp

電話：(0852)22 - 5395 FAX：(0852)22 - 5968

郵送・FAX：〒690-0887 島根県松江市殿町 19-1

ＪＡ島根中央会営農地域対策部